

# 電機・情報ユニオン

2017年6月10日 第69号

発行 **電機・情報ユニオン**

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル 2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

## ルネサス重層偽装争議 三菱電機名古屋派遣切り争議 早期に解決せよ

ルネサスエレクトロニクス  
本社前での社前要請行動



すべての争議の早期全面解決などのスローガンを掲げて全労連・東京地評争議支援総行動が、5月31日(水)の早朝から夕方まで東京都内で行われ、20争議団・労働組合が関係各社などに要請行動・申し入れを行ないました。

電機・情報ユニオンからは、ルネサス(旧NECセミ)重層偽装争議と三菱電機名古屋派遣切り争議の2争議がエントリーしました。

ルネサスは労働局の指導に従い解決をはかれ

ルネサスエレクトロニクスの社前行動ではお馴染み

になった松平晃さん(NE C O B)のトランペット演奏でスタート。

主催者あいさつを行った全労連の野村幸裕副議長は、安倍内閣がすすめる労働法制の改悪、内心の自由を侵す「共謀罪」法案を批判し、「電機産業は、リストラをよぶ国際競争力の強化でなく、国際貢献力に力を注いで、優れた技術を世界に發揮することが必要」「本日の争議支援総行動・一日行動を団結してがんばろう」と呼びかけました。

連帯あいさつの米田徳治中央執行委員長は、ルネサスの3万人におよぶ人員削減や東芝のモラルハザード状況を報告し、「2009年の派遣切りは解決していない。3月の株主総会でも追及した。ルネサスは熊本労働局の指導に従い解決をはかれ」と訴えました。

決意表明にたった当事者の柴田勝之さん(熊本支部執行委員長)は「最先端工場で働く誇りを持っていたが、物のように首を切られた。みなさんと団結して、解決するまでたたかい続ける」と熱い決意を述べまし

三菱電機本社前での社前要請行動



た。

社前行動が終了後、野村幸裕副議長、柴田勝之さんから5人の要請団は、ルネサス担当者との要請交渉を1時間20分行ない、ルネサス本社が争議解決のために役割を果たすことをていねいに要請しました。

三菱電機は、逃げないで話し合いの場にのぞめ

15時から三菱電機本社前で、三菱電機名古屋派遣切り争議の解決を求める社前行動が行われ、約50人が参加しました。

連帯あいさつの米田徳治

中央執行委員長は、労働者が安心して働くにはガバナンスやコンプライアンスが重要になっていることを報告し、「団体交渉に応じて、話し合いでの解決をはかれ」と、愛労連の樽松佐一議長は、2009年に名古屋では10万人の派遣切りが行われたことを紹介し、「大企業は雇用を守る社会的責任をはたせ」と訴えました。

決意表明にたったTさんは「仕事と生活を一瞬で奪った派遣切りは、許せない。三菱電機は逃げないで、話し合いの場にのぞめ。社長が謝るまで、たたかい続ける」と熱い決意を述べました。

### 第69号の紹介

- 1面 争議を早期に解決せよ
- 2面 わくわく講座で学び、労働組合運動への確信を深めよう  
米田委員長インタビュー-56
- 3面 第31回組合員のつどい 東京支部  
リコーシストラアンケートを配布
- 4面 告知板、交流のひろば